



磐田市立 豊田中学校
第1学年だより
No.10
平成29年5月31日発行

5/15 (月) ~ 19 (金) 第2回学年GP (提出物グランプリ)

ドリル学習・・・自分の定着度を理解しながら 学習する方法のひとつです。

豊中最初の定期テストである「1学期中間テストをきっかけにして、基本的な生活・学習習慣を身に付ける」を達成するため、学年グランプリを行いました。どのクラスも予定帳「あゆみ」にきちんと記入して忘れ物がないようにしたり、数学科の家庭学習である「復習ノート」に励もうとしたりして、生活・学習の基本を身につけようとしていました。結果的には、1学期中間テストの数学「平均点38.6点」を記録できました。

以下のような記録でした。

第1位 2組 … 最終日、“提出率100%”。完璧です。
第2位以下 1組、4組、3組



----- 数学科教科係 … 寺田樹生 (1-2) -----

グランプリの初日は、0点でした。でも、みんなであきらめず、予定帳「あゆみ」に丁寧に記入したり、数学科の「復習ノート」でたくさん努力したりしました。最終日、ギリギリで逆転しました。自信や団結力が強まりました。今後の学年グランプリでも、もっと信頼される、一致団結した、自信のあるクラスを目指したいです。

----- 数学科教科係 … 渥美陽丞 (1-2) -----

最終日に近づくとつれて、数学の「復習ノート」を忘れる生徒がいなくなりました。最終日には、提出率が100%になり、ボーナス点をもらうことができました。これからもみんなであきらめをしないように、声かけしていきたいです。

5/24 (水) 学級対抗全員リレー大会

数字には表れない努力 !!

第Ⅱ節「挑戦」の時期を迎えて、学級目標を意識して、「何事にも前向きに、精一杯取り組もう」とする雰囲気高めることを目的にして学年行事を開催しました。学級委員を中心にして、走順を決めたり、集合隊形を確認したりして、優勝した2組だけでなく、どのクラスも自治的に準備できました。順位やタイムの数字には表れない努力が感じられました。

以下のような記録でした。

第1位 2組 … 4分14秒。立派な自治でした。
第2位以下 3組、1組、4組



----- ゴールテープを切った最終走者 … 小林杏慈 (1-2) -----

今回だけではなく過去4回の優勝には、理由があります。2組の学級目標「32色の虹」のようにクラス全員の気持ちが1つになったから、と僕は思います。例えば、走る速さに関係なく「絶対勝つぞ!」と声かけしたり、自分たちで作戦を立てたりしました。どんな場面でも、協力していけるクラスにしていきたいです。

裏面：【特集】中間テストから期末テストへ テスト勉強へのヒントになるかもしれません。

1学期のヤマ場です!!

完全下校 18:30 でも、学習において「たくましく生き抜く」には、.....。

- とにかく学習できる時間を逃さない。毎週（水）の放課後や、ちょっとした時。
- 提出課題は、提出期限を意識しすぎず、どんどん進める。その後、他教科から別の課題が追加されて、提出期限の直前にはできなくなってしまう可能性がある。
- テスト2週間前は「今までの学習内容を復習しながら、それを整理する期間」です。つまり「分からない内容について分かるようにする期間」ではない。理想的に言えば、分かるようにする時間は、日常の学習活動（授業中、帰宅後の復習など）です。
- 日常の学習活動の中で、最も重要な時間は、授業です。先生がいて、みんながいるので、教えてもらえて発表が聞けるから。まずは絶対に忘れ物せず、必ず学習課題に取り組むたい。そのために、予定帳をきちんと活用する。これが、授業を大切に、1歩目です。
- 情報を入手する。学習に熱心な友達から、学習方法や内容を聞く。「テスト帳」を作り、テストに役立つことや、教科担任の先生が力説していたこと、毎日の復習など、テストに大切と思われることは何でもメモする。
- （朝の会や帰りの会、休み時間など）教科係が発言する時には、クラスとして集中して聞き逃さない（大切な内容はメモする）。自分も教科係として、クラスメイトの学習に責任をもつ。
- 前回のテスト後の教科担任からのコメントを参考にする。
- 学習する教科に戸惑ったら、数学・英語を学習する。
中1から中3まで積み重ねていく学習なので、中1の学習内容が基礎基本となって、中2・中3に発展する。
- 時間をムダ遣いしない。余分なTV、パソコン、雑誌、



2. テスト計画表を工夫して活用する。

- 目標を分かりやすく設定する。例：前回や前々回の各教科のテスト点や学習時間を参考にして、数値目標として設定する。目標を数字で表現するので、達成・未達成の判断がしやすい。
- テスト3日前（月）～（水）を最初から当てにしない。この3日間を「テスト勉強まとめ」「総復習」の時間と設定し、それ以前に学習できなかった教科・内容に取り組む。
- 漢字・数学・英語など、定期的な提出物を毎日の計画欄に記入する。そして、必ず毎日取り組む。できない日時があれば、先行して取り組んでおく。
- テスト前に提出する課題も、提出期限に合わせて計画欄に記入して、実行する。
- テスト後に提出するだろう課題も、計画欄に記入して、実行しておく。
- 学習しようと思っても学習できない時間帯がある。「部活動、塾、稽古、習い事の予定など」も計画表に明確にしておく。



3. 最後に

- 基本的な生活習慣を崩さない。
3食、好き嫌いなく、たっぷり食べる。鍛えられた体力は、学習にもプラスになる。

以下、中間テスト社会科の反省プリントより、...

参考になりますか。

- ・小学校の時よりも「やらないきゃっ」という気持ちで、全然違った学習ができた。
- ・小学生だった自分よりも、中学生らしく成長した。
- ・授業では、黒板の黄色チョークをノートで強調したり、話をメモしたりした。
- ・授業では、積極的に考えて、挙手・発表しようとして、自分の意見を整理した。
- ・国名テストや首都名テストで何回も学習する大切さを知った。
- ・家庭学習では、提出する家庭学習以外にも取り組むようになった。
- ・家庭学習では、ワークを事前提出して、繰り返し繰り返し学習した。
- ・自主勉強を頑張っている友達がいて、いい影響を受けた。